



公民館たより



発行責任者：館長 佐藤卓弘

第59号

R2年初雪号

新型コロナウイルス感染防止のため

第74回富久山地区市民文化祭・芸能祭が中止になりました

新型コロナウイルス感染防止の観点から、10月30日・31日・11月1日に開催を予定していた「第74回富久山地区市民文化祭」及び11月3日に開催を予定していた「芸能祭」が中止となりました。昨年の台風19号による避難所開設により中止になったのに引き続き、2年連続となってしまいました。作品発表及び芸能披露を目標に活動してきた皆様や鑑賞を楽しみにしてきた皆様には残念な状況となりました。

来年は、一人一人が新しい生活様式の実践により新型コロナウイルス感染が収まり、お互いに作品披露、芸能発表や鑑賞が出来るようになることを願います。

令和3年度公民館等使用料免除申請について

12月13日（日）に予定しておりました「令和3年度公民館等使用料免除説明会」は、新型コロナウイルス感染防止の観点から全体での説明会は行わないで、資料及び免除申請書を同日より富久山総合学習センター（富久山公民館）にて配布していますので、各団体の担当の方は窓口でお受け取り下さい。不明な点は来館または電話（925-1500）でお問い合わせください。全体での説明会は、昨年に行き続き行いません。

第40回 富久山町少年の主張コンクール

主催 青少年健全育成富久山地区協議会

11月21日（土）に予定しておりました「第40回富久山町少年の主張コンクール発表審査会」は、新型コロナウイルス感染防止の観点から発表及び審査を行わないで、各小中学校1名の主張を提出していただき、「郡山市少年の主張コンクール」に右記のとおり推薦しました。

【小中学校からの推薦者と主張の題名】

行健小学校	6年	二瓶友那「SNSと自殺」
明健小学校	6年	宮守彩那「日本の上下関係について思うこと」
小泉小学校	6年	渡邊柚那「心を伝えるかけ橋」
行徳小学校	6年	和泉帆香「よりよい人間関係を築くために」
行健中学校	2年	増子瑠月「誰もが幸せな世の中に」
明健中学校	2年	鈴木一朗「情報と選択」

公民館主催講座の紹介

公民館主催講座も新型コロナウイルス感染防止の観点から、回数の削減や形態の工夫を図り実施してきました。すでに終了した講座もありますが、講師の先生と受講の皆様の意欲的な参加により充実させることが出来ました。

富久山ふれあい学級



講座内容は「リンパマッサージ」「和紙のちぎり絵」「心の健康」として実施しました。写真は、和紙を使ったちぎり絵で来年の干支うしを作りました。

メンズカレッジふくやま

講座内容は「海老根うちわと和紙が応援太鼓」「川柳の歴史と作句指導」「ドローン体験」として実施しました。写真は、海老根和紙のうちわと太鼓づくりとドローン体験の様子です。



富久山楽ゆう塾



講座内容は「マールアート」「郡山ブランド野菜を知ろう」として実施しました。写真は、ビー玉とビーズを使い、花をモチーフとした作品づくりでした。

市民学校

講座内容は「イギリス式紅茶の淹れ方とブチパーティー」「インドの文化とスパイスを学ぼう」として実施しました。写真は、インドのサリーの着用と紅茶を楽しんでいる様子です。

